

## 令和6年度 山田幼稚園英語年間計画（4・5歳児）

月 Month	Lesson Objectives	◎ ねらい ④4歳児 内容 ⑤5歳児 内容	◎教師の援助 ●環境構成 ④4歳児 ⑤5歳児
4 April	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 英語でのあいさつを知る。</li> <li>* 英語の曲に合わせて体を動かす。</li> <li>* 英語の歌を楽しく歌う。</li> <li>* 天気英語での言い方を知る。</li> <li>* 自分の名前を英語で言う</li> </ul>	<p>◎ 外国人の先生に親しみをもてかかわる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>④ 外国人の先生の名前を知り、かかわろうとする。</li> <li>④ 自分の名前やあいさつを英語で言おうとする。</li> <li>⑤ 外国人の先生の国のことを知る。</li> <li>⑤ 外国人の先生に親しみをもち、かかわる。</li> <li>⑤ 外国人の先生と英語であいさつをすることを喜ぶ。</li> <li>⑤ 外国人の先生に簡単な英語で返事をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 教師がALTに進んで話し掛けたり、かかわったりする姿を見せることにより、幼児が親しみをもったり⑤自分からかかわろうとしたりすることができるようにする。</li> <li>● あいさつの表情マークを自分たちで作ったり、表示したりすることにより、言葉や④指差して今日の気持ちを伝えることができるようにし、相手に伝わるうれしさを感じることができるようにする。</li> <li>● 牛乳や弁当の時間をALTと一緒に過ごすことができるように、3、4、5歳児で時間の調整をしたり、ALTと連携を図ったりして、一日の流れを共通理解しておく。</li> <li>◎ 英語の歌やリズムをALTと一緒に喜んで歌ったり踊ったりすることができるよう、教師もALTをまねて大きな動きをしたり、楽しんで歌う姿を見せたりする。</li> <li>◎ 幼児が英語の絵本に興味をもつことができるように、ALTが絵本を読む時間を設けたり、英語コーナーのよく見える場所に置いたりする。</li> </ul>
5 May	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 英語であいさつをする。</li> <li>* 生活に必要な英語を知る(Yes/No)</li> <li>* 1～12の数字を知る。</li> <li>* 英語の歌を楽しく歌う。</li> <li>* 英語の絵本の話聞く。</li> <li>* 自分の気持ちを英語で言う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑤ 外国人の先生と一緒に英語の歌を歌ったり英語の曲に合わせて踊ったりすることを喜ぶ。</li> <li>④⑤ 外国人の先生と一緒に英語の歌を歌ったり英語の曲に合わせて踊ったりすることを喜ぶ。</li> <li>④⑤ 簡単な英語の絵本に興味を持ち、外国人の先生と一緒に喜んで見る。</li> </ul>	
6 June	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 1～12の数字に慣れる。 (復習)</li> <li>* 基本的な色の英語での言い方を知る。</li> <li>* 英語の歌を楽しく歌う。</li> <li>* 生活に必要な英語を知る。</li> </ul>	<p>◎ 外国人の先生に親しみをもてかかわり、一緒に遊ぶことを喜ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>④ 自分の好きな遊びを外国人の先生と一緒にする。</li> <li>④ 外国人の先生の言葉を聞いて、まねて言ってみようとする。</li> <li>⑤ 外国人の先生の言葉に興味をもって聞いたり自分の知っている簡単な英語を使おうとしたりする。</li> <li>⑤ 外国人の先生の国の習慣を知る。</li> <li>④⑤ 外国人の先生と水遊びを思い切り楽しむ中で、④英語を聞いたり⑤使ったりする。</li> <li>④⑤ 自然の事象に触れ、英語での言い方を聞いたり言ったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎④ 幼児がALTに教えてもらった英語を言おうとする姿を十分認め、言いたい気持ちに寄り添ったり、教師と一緒に言ったりしてうれしさを感じることができるようにする。</li> <li>◎⑤ 教師が「Hello」「How are you?」など、幼児が聞き慣れた簡単な英語でALTと会話する姿を見せたり、幼児に尋ねたりして、英語を使う楽しさを味わえるようにする。</li> <li>◎⑤ ALTと一緒に遊ぶ中で、幼児が自分から話し掛けたりALTの言葉を聞こうとしたりする姿を認めることにより、ALTとかかわる楽しさを感じることができるようにする。</li> <li>● ALTと一緒に水遊びを思い切り楽しむことができるような環境を工夫し、連携して行うことにより、ALTと一緒に遊ぶ楽しさを感じることができるようにする。</li> <li>◎ 季節や行事に関係のある英語の歌を取り入れることにより、季節を感じながら友達やALTと一緒に歌う楽しさを感じることができるようにする。</li> <li>◎ ALTや教師、友達と一緒に、雨や虹、梅雨の晴れ間など、自然の事象を見ることにより、感動を共有できるようにする。</li> </ul>
7 July	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 英語で七夕について知る。</li> <li>* 既習の基本に慣れ、使う。</li> </ul>		
9 Sept.	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 身近な動物の英語での言い方を知る。</li> </ul>	<p>◎ 外国人の先生と一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ。</p> <p>◎ 外国の行事に喜んで参加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>④ 外国人の先生と一緒に歌を歌ったり踊ったりすることを楽しむ。</li> <li>⑤ 英語の歌に合わせて歌ったり踊ったりすることを楽しむ。</li> <li>④ 外国の行事(ハロウィン)に楽しんで参加する。</li> <li>⑤ いろいろな国があることを知り、国旗に興味をもつ</li> <li>⑤ 外国の行事(ハロウィン)を外国人の先生と一緒に楽しむ。</li> <li>④⑤ 外国人の先生と戸外で十分体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。</li> <li>④⑤ 動物に興味をもち、外国人の先生と一緒に見たり、英語での言い方を知ったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ .教師が楽しんで歌ったり、歌に合わせて大きく体を動かして踊ったりすることにより、幼児が英語に触れながら、伸び伸びと体を動かせるようにする。</li> <li>● 体を大きく動かせるようにスペースを確保したり、ALTや友達の顔を見ながらリズム遊びを楽しむことができるように体形を工夫したりすることにより、ALTや友達と一緒に踊る楽しさを味わえるようにする。</li> <li>◎ ALTと一緒に動物を見る機会を設けたり、動物になりきって踊ったりする曲を準備したりすることにより、動物の英語での言い方に興味をもったりALTの英語をまねていたりして楽しむことができるようにする。</li> <li>● 自分たちで英語の歌を聞いたり踊ったりすることが楽しめるように、使いやすい位置にカセットやCD、デッキを用意しておく。</li> <li>◎ 外国の行事についてDVDや絵本で知らせたり、外国人の先生が話をする機会を設けたりして、外国の行事に興味をもてるようにする。</li> <li>●⑤ ハロウィーンに必要な物を自分たちで考えて作ることができるように、必要な材料や用具を準備しておく。</li> <li>◎⑤ 外国語指導助手にハロウィーンについて分からないことや不思議に思ったことを尋ねることができるように、教師が必要に応じて仲立ちする。</li> <li>● 幼稚園や日本、ALTの出身地などを世界地図の中に示したり、幼児の見やすい位置に地図をはったりしていろいろな国に興味をもてるようにする。</li> <li>◎⑤ .いろいろな国の国旗を見られるように飾ったり、いろいろな色や形があることに気付くことができるように投げ掛けたりすることにより、興味を深まるようにする。</li> </ul>
10 Oct.	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 身近な動物の英語での言い方に慣れる。</li> <li>* 異文化に触れ、楽しむ。</li> </ul>		
11 Nov.	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 身近な果物、野菜、食べ物の英語での言い方に慣れる。</li> <li>* 好きな食べ物を尋ねたり、答えたりする表現に慣れる。</li> </ul>	<p>◎ 外国人の先生の話や英語を聞いたり、知っている英語を言ったりすることを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>④ 自分の知っている英語を楽しんで言ってみようとする。</li> <li>④ 外国人の先生と一緒に、外国の遊びをすることを喜ぶ。</li> <li>④ 外国の行事(クリスマス)に興味をもち、楽しんで参加する。</li> <li>④⑤ 外国人の先生と一緒に野菜や果物の収穫を喜んでしたり味わったりする。</li> <li>⑤ 外国人の先生の言葉を興味や関心をもって聞いたり、簡単な英語で自分の思いを伝えようとしていたりする。</li> <li>⑤ 外国人の先生と一緒に外国の遊びを楽しむ。</li> <li>⑤ 外国の行事(クリスマス)や日本の行事を外国人の先生と一緒に楽しむ中で、それぞれのよさに気付く。</li> <li>⑤ 英語の歌を自信をもって歌う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ALTと一緒に日本や外国の行事に触れる中で、それぞれの行事について知ることにより、行事への関心や理解がより深まるようにする。</li> <li>◎ .幼児が自分の知っている英語を言っている時には、教師も一緒に言ったり、周りの友達にも知らせたりして、英語を話す楽しさを感じることができるようにする。</li> <li>◎⑤ 外国語指導助手と外国の遊びをする中で、遊び方の説明や、遊びの中で使う言葉を聞いて遊ぶ楽しさが味わえるように、教師が幼児と一緒に分からないことを尋ねたり、ALTと一緒に英語を使いながらやって見せたりする。</li> <li>◎ 収穫体験をALTと一緒にできるように計画することにより、果物や野菜の英語での言い方を知ったり、感動体験と一緒に味わったりできるようにする。</li> <li>● 外国の遊びを実際に体験できるように時間を設けたり、ALTと連携を図ったりすることにより、外国の遊びを楽しむことができるようにする。</li> <li>● クリスマスの製作をしたり、ALTと一緒に保育室や廊下に飾り付けをしたりすることにより、クリスマスの雰囲気を楽しんだり、期待をもったりできるようにする。</li> <li>● 英語コーナーにいろいろな国の行事や生活が分かる絵本を用意し、教師も一緒に見ることで外国の行事や生活に興味をもつことができるようにする。</li> </ul>
12 Dec.	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 既習の基本に慣れ、使うことができる。</li> <li>* 外国のクリスマスの祝い方を楽しむ</li> </ul>		
1 Jan	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 既習の基本に慣れ、使うことができる。</li> </ul>	<p>◎ 簡単な英語を使って話すことを楽しむ。</p> <p>◎ 外国人の先生と自信をもてかかわる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>④ 先生や友達に、自分の知っている英語を言ったり、聞いてもらったりすることを楽しむ。</li> <li>④ 外国人の先生と一緒に、外国の遊びをすることを喜ぶ。</li> <li>⑤ 自分の知っている英単語やフレーズを使いながら、先生や友達と遊ぶことを楽しむ。</li> <li>⑤ 外国人の先生と一緒に外国の遊びを楽しむ。</li> <li>④⑤ 英語の絵本に興味をもち、じっくりと聞く。</li> <li>⑤ 外国人の先生に自分から英語であいさつする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎④ 教師が、幼児が言う英語を繰り返して言ったり、簡単な言葉で応えたりすることにより、英語を言う楽しさや聞いてもらううれしさを感じることができるようにする。</li> <li>◎⑤ 外国の遊びを楽しむ中で、幼児がもっとしたい、次はこうしてみようと思う気持ちが高まるように遊びの内容やルールを工夫することにより、幼児がALTと自然に英語を使いながら遊びを楽しめるようにする。</li> <li>● 外国の遊びを繰り返し楽しむことができるように時間を十分取ることで、ルールが分かり守って遊んだり、作戦を立てたりする楽しさが味わえるようにする。</li> <li>◎ ALTと連携を図り、幼児が絵本の中に出てくる言葉を楽しんだり、繰り返ししたり、塑像したりしながら聞くことができるような絵本を準備する。</li> <li>● 幼児同士で知っている英語の歌やリズム遊びを歌ったり踊ったりすることを楽しむことができるように、親しんでいる歌や曲を使いやすいように準備しておく。</li> </ul>
2 Feb.	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 日本の文化とヴァレンタインについて知る。</li> <li>* カードづくり</li> </ul>		
3 March	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 既習の基本に慣れ、使うことができる。</li> </ul>		